



つもりっこ

令和4年11月4日
第13号
益城町立津森小学校

辻が峰慰霊献花式と「いのちの日学校集会」

11月5日は日奈久沖遭難事故が起きた日です。昭和24年11月5日、津森小修学旅行一行の6年生が乗った船が日奈久沖で転覆し、6年生22名と引率教師1名と校医1名の24名が亡くなりました。本校では、毎年11月5日に「いのちの日学校集会」を開催し、事故の教訓に学び、大切な命について考える日にしています。



集会では、亡くなった方々に黙祷を捧げ、生き残った同級生の方からお話を聞くなどの取組を行ってきました。今年は11月5日が土曜日のため、前日の4日に開催することになりました。また、当日は朝9時から津森校区の区長さん方が中心になり、辻が峰慰霊塔での献花式が行われます。学校からは毎年6年生が参加しますが、今年も6年生が式に参加し献花をしてきました。集会や献花式について、詳しくは次号にてお知らせします。

学習に、スポーツに頑張っています！



10月21日に実施しました持久走大会においては、たくさん応援に来ていただき誠にありがとうございました。子どもたちは自分の宣言タイム目指して頑張りました。たくさんのお応援と絶好のコンディションに恵まれ好記録続出だったようです。

子どもたちの好記録は学校内だけにとどまらず、いろんなところでよい成績・結果を収めています。昨年度末出品した中華民国世界児童美術展で、5年生1名と4年生1名が佳作に入りました。また、県環境絵画コンクールでも4年生1名が入選でした。また、つい先日の郡の陸上記録会では、6年男子リレー4位入賞や5年男子ソフトボール投げ2位入賞という成績でした。毎年出品している県発明工夫展と科学展では、発明工夫展で6年生1名が県優賞受賞、科学展では4年生1名が最高賞に次ぐ賞の県教育委員会賞を受賞しました。この内、いくつかの入賞については新聞にも掲載されたのでご存じの方がいらっしゃるかもしれません。全校児童117名という少人数の学校ですが、大規模校に負けない立派な成績を収めてくれています。

マンホールトイレの工事が始まりました。

11月5日（土）から体育館横に防災用マンホールトイレの設置工事が始まります。体育館の入り口付近が工事区域となるため、学校玄関前のロータリーが使用できなくなります。これまで、児童の送迎等の場合、ロータリーを使うことで一方通行のスムーズな通行となっていました。それができなくなりますのでご注意ください。なお、体育館の使用には影響なく、体育の授業や夜の社会体育等はこれまで通り使用できるそうです。